The interaction of different city orders

1 異なる街の秩序がふれあうとき

意図せずできた魅力ある世界の街並みの中には、計画都市には見られない秩序が美しく結晶している。

同様に、一見、無機質にみえる衰退した集落景観にも、ひっそりと散りばめられた魅力的な秩序が読み取れる。

集落の既存の秩序は守り、足りない秩序を魅力ある世界の街並みからこの土地に合わせ丁寧に選びとり補う。

異なる街の秩序がふれあうことで、既存集落の魅力を再認識し、衰退していく無機質な集落景観を自然発生的な魅力ある空間へと導くことはできないだろうか。

2 衰退していく集落景観

愛媛県南宇和郡愛南町の小さな石積み集落「外泊」

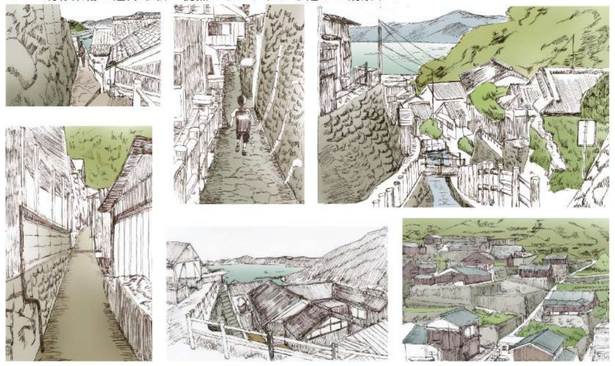
入り江から急斜面の山の中腹まで約 50 軒の民家がひしめき合うようにあり、台風、潮害、季節風から守るために、かつての住人が労力をかけて石を積み上げできた集落。

現在は 80 人ほどが住む小さな集落で空き家や崩れかかった石積み、休耕畑が広がり衰退しつつある。

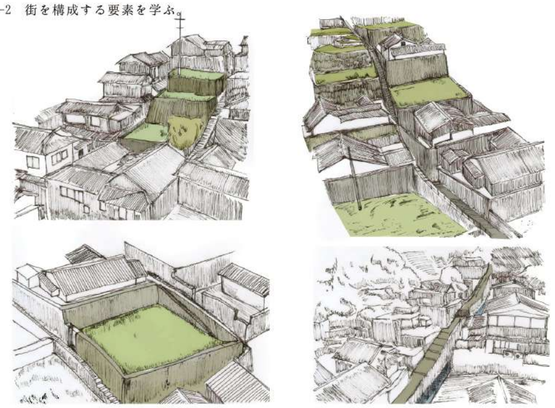
Site Plan

3 小さな石積み集落「外泊」に潜む秩序の観察手法

3-1 既存集落の魅力を私の視点からスケッチを通して観察する



3-2 街を構成する要素を学ぶ

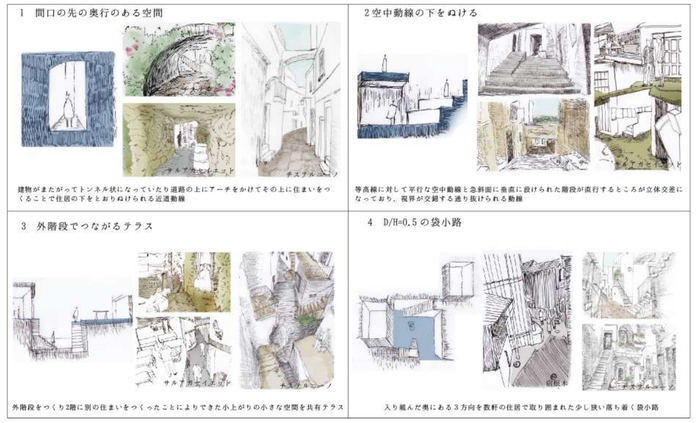


3-3 世界の街並みと共通する集落の中にある秩序を読み取る

－ 世界の街並みのスケッチから得た魅力ある街を構成する要素と、先ほど観察した「外泊」集落の中にある秩序とを照らし合わせ、共通点をみつける。

「外泊」の街の秩序　　共通する世界の街の秩序

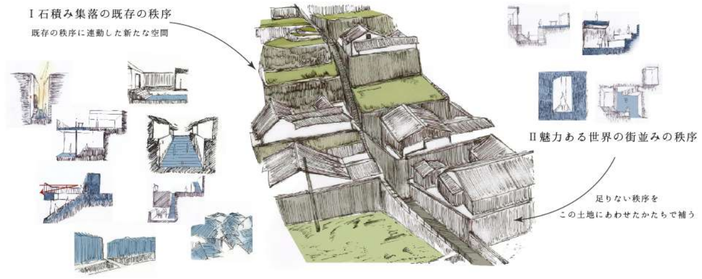
3-4 世界の街並みと照らし合わせ、この集落に足りない秩序を読み取る



4 提案 － 石積み集落の既存の秩序と異なる街の秩序がふれあう

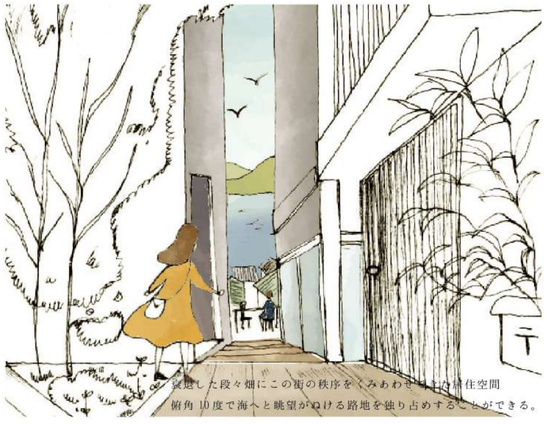
このような観察から、この集落には８つの魅力ある秩序が散りばめられており、４つの足りていない秩序があることわかる。

衰退している休耕畑や空き家が広がる敷地に対して、集落の既存の秩序に連動した新たな空間の提案をする。また、足りない秩序は魅力ある世界の街並みの秩序からこの土地に合わせて丁寧に選びとり、補う。



この集落の既存の秩序と異なる街の秩序がふれあうことで、既存集落の魅力を再認識し、衰退していく無機質な集落景観を自然発生的な魅力ある空間へと導く。

5 空間構成 － 石積み集落の既存の秩序と魅力ある世界の街並みの秩序がふれあうことで、既存集落の魅力を再認識し、衰退していく無機質な集落景観を自然発生的な魅力ある空間へと導く。

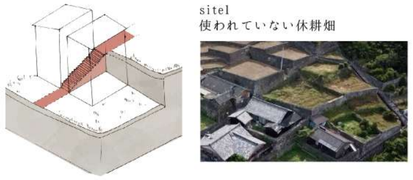


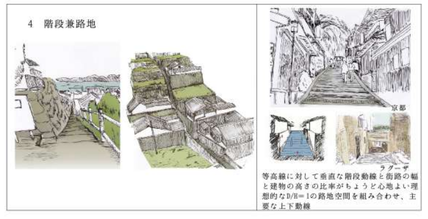
衰退した段々畑にこの街の秩序をくみあわせた住空間
俯角 10 度で海へと眺望がぬける路地を独り占めすることができる。

海への眺望がない住宅にはりだしたバルコニー。
眼下に屋根がひろがり、つつみこまれる自分だけの秘密基地のような空間。

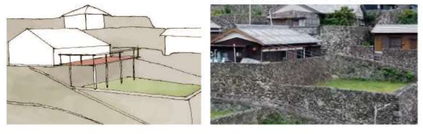
Ⅰ 石積み集落の既存の秩序 － 既存の秩序に連動した新たな空間

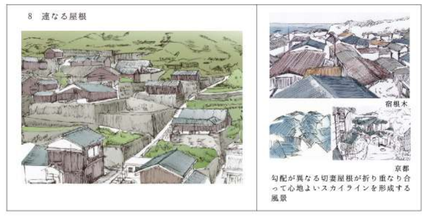
01 海へとくだる路地のある家





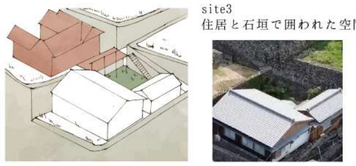
02 眼下に屋根が連なるバルコニー

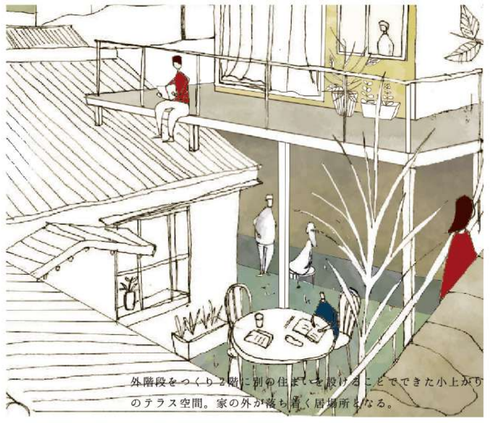




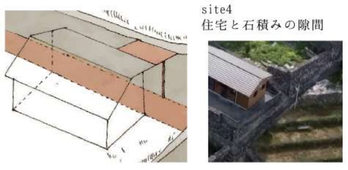
Ⅱ 魅力ある世界の街並みの秩序 － 足りない秩序をこの土地にあわせたかたちで補った空間

03 小上がりのちいさな共有テラス





04 海にぬける通り抜け



細い路地空間に屋根をかけることで、海をきりとるようにこかわくわくする通り抜け空間ができ、この街になかった通り抜けの秩序が加わる。